

横浜が元気になるよう願いを込めて
横浜マリントワー ライトアップ第二弾
“あなたの願いは光になる。願いの塔 横浜マリントワー”
を実施します！

- ◇ 平穏な日常生活を取り戻し、横浜が再び元気になるよう、7月7日（火）より工事中の塔体等を活用したライトアップを実施しています。
- ◇ 第二弾として、8月3日（月）から“あなたの願いは光になる”をコンセプトに、参加型のライトアップを実施します。特設ウェブサイトから是非ご参加ください！

1 第二弾コンセプト：「あなたの願いは光になる」

新型コロナウイルス感染症は、市民生活や横浜経済に大きな影響を与えており、多くの方が生活に対する不安を抱えている状況です。

平穏な日常生活を取り戻し、横浜の経済が再び元気になるよう、そして市民の皆様がもっと横浜の未来に希望が持てるよう、皆様の「願い」を横浜マリントワーに集め、期待と希望あふれる光のエールをお届けします。



2 第二弾企画概要

特設ウェブサイト上に、参加者の皆様に入力いただきたい「お題」とライトアップの「色」を、週ごとに設定します。参加者の皆様には、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた後、横浜港周辺エリアでやりたいこと、行きたいお店などの願いを、特設ウェブサイトから入力いただきます。その期待の気持ちを、横浜マリントワーのライトアップとして灯します。

その期待の光やメッセージの「エール」を、お店などの事業者様をご覧になることで、皆様の励みとなることを希って実施します。

日程	お題	ライトアップの色
8月3日（月）～9日（日）	これから行きたい横浜のお気に入りの場所は？	青
8月10日（月）～16日（日）	これから行きたい横浜のおすすめ夜景スポットは？	青
8月17日（月）以降	※地元組織等と連携して、週ごとに設定します。	





ライトアップイメージ（週ごとに色が変わります）

3 実施期間

令和2年8月3日（月）～令和4年3月末（予定） 18：00～24：00

※今後、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、安心して外出できる状況下になりましたら、企画内容を一部変更して実施する予定です。

※第一弾のブルーライトアップは、7月7日（火）より実施中です。

4 特設ウェブサイト

こちらの特設ウェブサイトにおいて、企画の詳細をご紹介します。

願いは、こちらのウェブサイトからご入力いただけます。集まった願いの一部は、ウェブサイト上で紹介します。

ライトアップの様子は自宅から鑑賞できるよう、ウェブカメラで動画を配信しています。



<https://negainotou.marinetower.city.yokohama.lg.jp>

5 施設情報

横浜マリンタワーは、開港 100 周年にあわせ、市民の発意でみなと横浜のシンボルとして、昭和 36 年に建設され、長く市民に親しまれてきましたが、塔体塗装等の修繕工事を令和 4 年 3 月末（予定）まで実施するため、横浜マリンタワーはその間休館しています。

工事中も都心臨海部エリアの景観に配慮し、さらに若い世代にも横浜港のシンボルとしての横浜マリンタワーの存在を再度認知いただくため、塔体等を活用した空間演出として、「願いの塔 横浜マリンタワー」プロジェクトを実施しています。

6 報道の皆様へ

ライトアップのデモンストレーションを、7月30日（木）及び7月31日（金）の20時及び21時からの2回（計4回）実施します。是非ご撮影ください。（お申込みは不要です）

また、ライトアップのパースのデータが必要な場合は、下記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

文化観光局 観光振興課長 永井 由香

TEL 045-671-3940

あなたの願いは光になる。

願いの塔 横浜マリンタワー

願いの塔 FACT BOOK



新型コロナウイルスによる影響

本市の経済活動の状況

令和2年7月以降、緩やかに経済活動が再開していますが、依然として新型コロナウイルスは、横浜経済に大きな影響を与えています。

[横浜経済への影響]

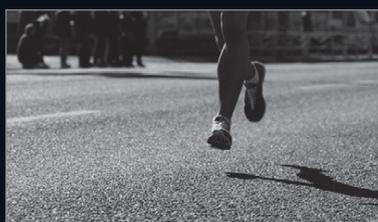


市民の皆様のご状況

新型コロナウイルスをきっかけに、7月以降のイベントの多くは中止となっています。

外出先が限定されていることから、多くの方が外出して「～したい」という気持ちが高まっている状況です。

[イベントの多くは中止]



横浜マリンタワーについて

横浜マリンタワー

横浜開港100周年記念事業の一環として、横浜港を象徴するシンボルとして1961年(昭和36年)に建設されました。高さ106m、10角形の構成によるタワーは、当時は灯台の機能を有する展望台でした。

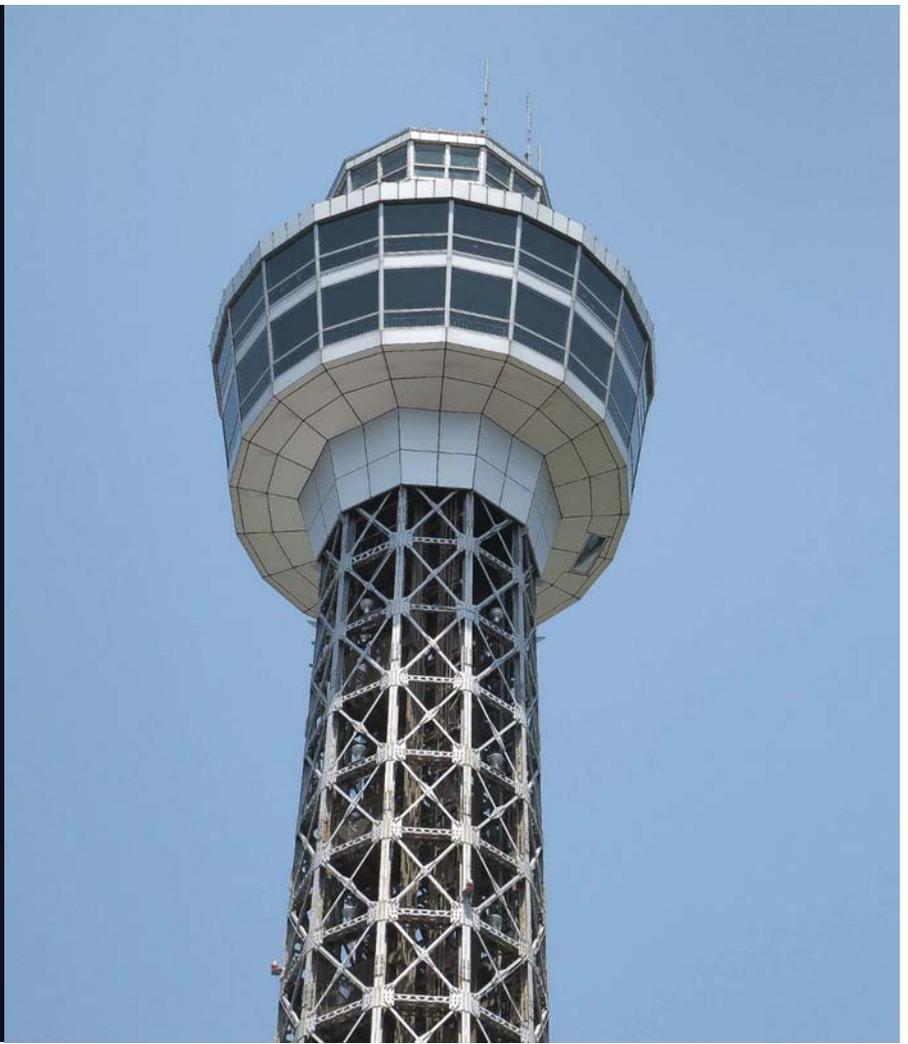
その背景には、横浜港が様々な開発が進められ発展していく時代の中、市民の皆様が横浜港の未来を思い描き、この先の横浜港への期待と希望が込められていました。

そして、現在まで横浜港をずっと見守り続け、長く市民の皆様が親しまれてきました。

現在修繕工事中



塔体塗装等の修繕工事を令和4年3月(予定)まで実施しているため、その間、横浜マリンタワーは休館しています。



願いは光になる。

山下公園で夜景が見たい。中華街で肉まんをほおばりたい。赤レンガで音楽を聴きたい。

そんなあなたの“願い”を、光にのせて届けませんか？

あなたの「したい」「やりたい」は、港への希望そのもの。

その想いが横浜の港に、人に、ふたたび光を灯します。

1961年以来、港を見守り続けてきたシンボル「横浜マリンタワー」が今、“願いの塔”となり、

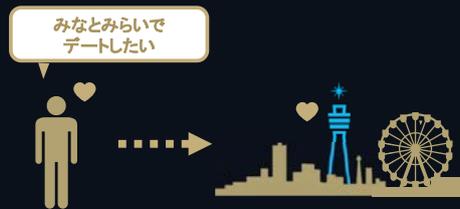
みなさんの願いの数だけ、港の街や人へ期待と希望あふれる光のエールを届けます。

願いの塔
横浜マリンタワー

願いの塔

「お題」に対して「願い」を送り、光を灯す

特設ウェブサイト上に、参加者の皆様に入力いただきたい「お題」を、週替わりでお示しします。
参加者の皆様には、「お題」に沿って、新型コロナウイルスが落ち着いた後に、横浜港周辺エリアでやりたいこと、行きたいお店などの「願い」のメッセージを、特設ウェブサイトから入力いただけます。
その「願い」の数に連動して、横浜マリンタワーのライトアップとして灯します。



街やお店に、「願い」の光を届ける

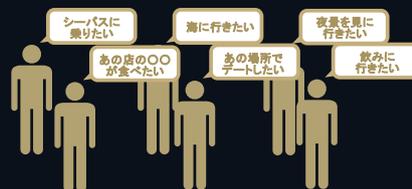
皆様から送られた「願い」のメッセージの一部を、特設ウェブサイト上でご紹介します。
そのメッセージと、「願い」に連動した横浜マリンタワーのライトアップをお店などの事業者様をご覧になることで、皆様の励みとなることを希って実施します。



「願い」の光により、横浜の魅力を再発見する

他の方が入力したメッセージを、特設ウェブサイト上でご覧になることで、これまで知らなかった横浜の魅力の再発見にもつながります。

それは、これからの横浜のにぎわいを生み出す希望の光になります。



横浜マリンタワーへ「願い」を届ける方法



●実施期間

令和2年8月3日～令和4年3月末(予定)

※塔体等を活用したライトアップの実施期間です。

※新型コロナウイルスの状況を踏まえ、安心して外出できる状況下になりましたら、企画内容を一部変更して実施する予定です。

●ライトアップ時間

18時～24時(毎日)

※毎週月曜0時～8時はWEBサイトのメンテナンス時間となり、願いの投稿などの一部機能が使用できません。



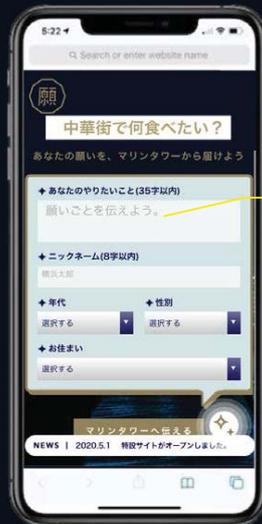
WEBサイトイメージ/願いを届ける

TOPページ



Click

願いの入力フォーム



願いを入力

入力完了表示



お題について

- 週替わりでご提示します。
例)「これから行きたい横浜のお気に入りの場所は?」「これから行きたい横浜のおすすめの夜景スポットは?」
- 地元の組織や事業者、横浜にゆかりのある著名人など、様々な方に出題いただく予定です。

※WEBサイトの表示はPC、スマートフォンのどちらにも対応しています。



横浜マリントワーの光り方



- 集まった「願い」の数に応じて、横浜マリントワーの光り方が変化します。
※横浜マリントワーは修繕工事のため、階段状の足場でおおわれています。その足場に光を投影し、願いの数に応じて、光の段が上昇していく演出です。
- 願いの数が一定数を超えると、動きのある特別演出「シークレットモード」に切り替わります。
- 集まった願いの数は、日曜24時になると0にリセットし、再びカウントを始めます。



ウェブカメラによるライブ配信



ライトアップの様子は、自宅から鑑賞いただけるよう、ウェブカメラでライブ配信しています。

集まった願いの数を表示します。

※集まった願いの数は、日曜24時になると0にリセットし、再びカウントを始めます。



集まった願いの紹介・アーカイブ



- 集まった願いの一部を、特設ウェブサイト上で紹介します。
- その週のお題に対し集まった願いは、TOPページにタイムライン表示します。
- 過去のお題に対する願いは、アーカイブページで閲覧いただけます。